

利用した児童ごとに
記入が必要です

記載例

(ふりがな)みなと いちろう

児童名 港 一郎

1 注意事項

- ・児童1人当たり年間144時間が申請上限です。
※多胎児（ふたご、みつご等）の場合は、児童1人当たり年間288時間が申請上限です。
- ・補助金の額の上限額は、次のとおりです。
日中：午前7時から午後10時まで 1時間2,500円
夜間：午後10時から翌日の午前7時まで 1時間3,500円
- ・入会金、会費、交通費、キャンセル料、保険料、おむつ代等の実費その他保育サービスの提供に付随する費用は補助の対象外です。
- ・申請に係る児童が2人以上いる場合は、利用内訳表をそれぞれの児童ごとに作成してください。
- ・クーポンその他の補助を利用した場合は、割引後の金額を記載してください。
- ・審査後、交付が適当であると認めた場合は、「交付決定通知書」を送付し、申請書に記載した口座あてに振込ます。※対象外となる利用があった場合など、申請した金額と交付決定額が異なることがあります。

2 利用明細

複数月にわたって申請する場合は、
月ごとに作成してください

<利用内訳 令和 5年4月>

日	夜間帯利用の場合に○	契約した認定事業者	利用時間（時間数）	費用（料金）
3		〇〇	9:00~12:00 (3時間00分)	6,600円
4		〇〇	10:15~17:00 (6時間45分)	14,850円
8		△△	16:30~22:00 (5時間30分)	13,000円
8	○	△△	22:00~23:40 (1時間40分)	3,500円
20	○	〇〇	6:00~7:00 (1時間00分)	4,000円
20		〇〇	7:00~8:00 (1時間00分)	3,000円
			: ~ : (時間 分)	円
			: ~ :	
			: ~ :	
			: ~ :	
			: ~ :	
			: ~ :	
			: ~ :	
			: ~ :	
			: ~ :	
			: ~ :	
			: ~ :	

実際に利用した利用時間を記入
日中、夜間にまたがって利用した場合は、行を
分けて記入してください

交通費等を除いた保育利用料のみを記入
※クーポン等補助を利用した場合は保育利用
料から差し引いた料金を記入

日中、夜間それぞれの利用合計時間を記入
※合計時間について、1時間未満は切捨てと
なります

日中、夜間それぞれの費用合計を記入
※ここに記入した金額と交付決定額は異なるこ
とがあります。

	合計利用時間	合計費用（料金）
(日中)	16時間 (1時間未満は切捨)	(日中) 37,450円
(夜間)	2時間 (1時間未満は切捨)	(夜間) 7,500円
(日中+夜間)	18時間	(日中+夜間) 44,950円